

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①スピードスケート記録会/厚真スピードスケート少年団の活躍
- ②厚真中学校「厚真の未来を考える座談会」/育英資金案内/定例教育委員会 ほか
- ③スピードスケート記録会結果 ほか
- ④令和2年度読書感想文コンクール
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

寒さに負けず全力滑走!

スピードスケート記録会開催



2月6日(土)厚真町民スケートリンクにおいて、第41回厚真町小中学校スピードスケート記録会が開催され、45人(昨年42人)の児童生徒が参加しました。昨年は暖気の影響で日曜日に順延しての開催となりましたが、今年度は、リンクのコンディションや天候に恵まれ、絶好の記録会日和となりました。

開会式では、大会長の遠藤教育長が「日ごろの練習の成果を出し切ってください。」と選手を激励しました。

入賞者の表彰では、達成感にあふれた満面の笑顔を見ることができました。

出場選手の主な記録については、3ページに紹介していますので、ご覧ください。



←表彰で笑顔を見せる児童



↑力走する児童

厚真スピードスケート少年団の活躍

頑張っています、町内の小中学生!

【大会結果】

■尾谷 駿文さん(厚真中学校3年)

令和2年度北海道中学校体育大会第51回北海道中学校スケート大会(帯広市)

成績:男子3,000m 6位(全国大会への出場権獲得)

※長野市で開催予定だった第41回全国中学校スケート大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

第43回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会(阿寒町)

成績:男子1,500m 5位、男子3,000m 3位

■大捕 瑚々奈さん(上厚真小学校6年)

第43回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会(阿寒町)

成績:女子500m 2位、女子1,000m 2位

■北島 未聖さん(上厚真小学校6年)

第43回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会(阿寒町)

成績:女子1,000m 5位、女子1,500m 2位

今後の活躍にも期待しています!



左から尾谷さん、大捕さん、北島さん

厚南中学校「厚真の未来を考える座談会」を開催

厚南中学校で、1月22日(金)ふるさと教育の成果発表会として「厚真の未来を考える座談会」が開催されました。3年生の生徒が町内事業者を取材し、作成した動画をSNSで公開した実績や振り返りを含めて、取材先の事業者や宮坂町長、遠藤教育長と共に、これからの厚真町をよりよくするために何ができるのかについて話し合いました。活動を行った生徒からは「初めての取組だったが、とても楽しく活動できました。改めて厚真町のことを考えるきっかけになり、これからも自分たちに何ができるかを考えていきたいです。」などの感想が聞かれました。



動画を公開しています!



山田牧場 三日月農園 河村農場

厚真町育英資金貸付のご案内

厚真町に住所がある方の子弟で、大学等に進学された方のうち、一定の選考基準を満たす方に学資金の貸付を行っています。

●貸付対象者

- (1) 短期大学、大学、大学院（防衛大学校等を除く）
- (2) 高等専門学校（第4・5学年及び専攻科）
- (3) 専修学校専門課程（2年以上4年以内）
- (4) 国外において(1)～(3)に掲げる学校に相当する教育内容を行う学校

上記(1)～(4)の新規入学者か在校生で、保護者が厚真町内に在住されている方。

●選考基準

学校の内容、学業成績、健康状態、学習意欲、ご家庭の経済力等を考慮して決定します。

●貸付月額

月額6万円以内で1万円単位に希望する額

●利息 無利息

※育英資金貸付のほか、近藤奨学金、中村奨学金、加賀谷厚三・明美奨学金があり、これらの奨学金は育英資金の貸付決定者から選考し、給付されます。

●貸付方法

希望される金融機関の口座（保護者等）へ毎月月上旬に振込みます。

- ・通常貸付：初回貸付は7月中旬（4～7月分）
- ・早期貸付：初回貸付は6月中旬（4～6月分）

※早期貸付の場合、前年（令和元年）の総所得金額が決定した段階で基準を満たさなくなった場合は、返還手続きが必要になります。

●返済方法

卒業後、6カ月の据置期間の後、借用期間の3倍以内の期間で返済していただきます。

●提出書類

- ①申請書（教育委員会にあります）
- ②在学証明書
- ③成績証明書（最後に在学していた学校の証明書）
- ④健康診断書（入学後、学校で受けた結果の写し）
- ⑤課税資料閲覧承諾書（申請書に添付します）

●申込期限

令和3年5月31日（月）まで

（ただし、早期貸付（6月）を希望される場合は4月30日（金）までに申請してください。）

●申込・問合せ先 学校教育グループ

☎27-2494

1月定例教育委員会

1月28日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

全員協議会/厚真高校魅力化促進事業における人材確保に向けた地域おこし協力隊制度の活用について/英語教育推進委員会/厚真町教育振興基本計画（改訂版）（案）に対するパブリックコメント（意見募集）について/第73回厚真町成人式について/長期休業中小中学校学習会について（他3件）

◆その他

各学校の卒業式、入学式への教育委員の出席について

★問合せ

学校教育G ☎27-2494

準要保護世帯を対象とした 高校入学準備金給付のお知らせ

厚真町木本建設教育振興基金の一部を、準要保護者として認定される世帯の子弟で高等学校に入学する際の学資金の一部として活用していただくため、入学準備金を給付します。

○対象となる方

準要保護者として認定されている方で高等学校等に進学される方

○給付額

5万円

○給付時期

本年3月下旬に指定の口座に振り込みいたします

○その他

申請手続きは不要です

○お問い合わせ先

学校教育G ☎27-2494

第41回厚真町 スピードスケート記録会成績

成績（敬称略）

【小学男子】

- 《50ㇼ》 ▽1年①岡橋泰誠（中央）②窪田拓磨（中央）③山岸春翔（中央）
 ▽2年①中井 瞭（中央）
- 《100ㇼ》 ▽2年①安田結翔（中央）②星 太勇（中央）③阿部航平（上厚真）
- 《250ㇼ》 ▽2年①鎌田宗輔（中央）
 ▽3年①鈴木舜稀（上厚真）
- 《500ㇼ》 ▽1年①内沢慶翔（上厚真）②酒井一平（中央）
 ▽3年①酒井一樺（中央）②大垣尚生（中央）③森山 晃（中央）④尾形優月（中央）
 ▽4年①大垣成示（中央）②寺坂 絆（中央）③窪田翔太（中央）
 ▽5年①幅田雄心（中央）②土居友祐（中央）③堀田桜来（中央）④酒井一成（中央）
 ▽6年①大垣尊良（中央）②龍崎大翔（中央）
- 《1000ㇼ》 ▽4年①大垣成示（中央）
- 《2000ㇼリレー》 ▽①中央小（幅田雄心・寺坂 絆・大垣尊良・大垣成示）

【中学男子】

- 《500ㇼ》 ▽3年①尾谷駿文（厚真中）
- 《1500ㇼ》 ▽3年①尾谷駿文（厚真中）

【小学女子】

- 《50ㇼ》 ▽1年①鎌田芽依（中央）
- 《100ㇼ》 ▽1年①鈴木奏音（上厚真）②北村波瑠（中央）③尾形美音（中央）
- 《250ㇼ》 ▽1年①尾形ひまり（中央）
 ▽2年①荒山楓奈（中央）②森崎 稟（上厚真）③佐々木絢美（中央）
 ▽3年①加勢愛理（中央）②中村夢歩（中央）
- 《500ㇼ》 ▽1年①浅井優杏（上厚真）
 ▽3年①中村心陽（中央）②幅田玲愛（中央）
 ▽4年①北島千聖（上厚真）②浅井実優（上厚真）③大宮暉子（中央）
 ▽6年①大捕瑚々奈（上厚真）②北島未聖（上厚真）③稲川帆乃花（上厚真）
 ④星 優真（中央）
- 《1000ㇼ》 ▽4年①北島千聖（上厚真）
 ▽6年①大捕瑚々奈（上厚真）②北島未聖（上厚真）③稲川帆乃花（上厚真）
- 《2000ㇼリレー》 ▽①上厚真（北島未聖・北島千聖・稲川帆乃花・大捕瑚々奈）

地域と子どもの つながりを 放課後子ども教室×地域

放課後子ども教室では、事業のスタート当初より、町内の諸団体に活動のご協力をいただいています。読み聞かせサークル わたぼうしのみなさんは、絵本や紙芝居の読み聞かせだけでなく、レクリエーションゲームなどの活動提供をしてくださったり、あゆみ会のみなさんには、工作やおやつ作りのプログラムで、子どもたちのサポートをしていただいたりしています。元気な子どもたちにも臨機応変に対応してくださり、子どもたちの成長を見守ってくれています。



わたぼうしさんの読み聞かせ



あゆみ会さんのサポート

令和2年度読書感想文コンクール 表彰式

町内の小学生を対象に、冬休み期間中、本に親しみ、豊かな心を育むことを目的に毎年開催している『読書感想文コンクール』の表彰式が2月20日(土)に行われました。

今年度は町内2校の小学校から 242 作品が寄せられ、厳正な審査の結果、各学年から最優秀賞、優秀賞、優良賞の 39 点の入賞作品が決定し、大賞には上厚真小学校 6 年生笠原桜空さんの『『パストゥール』を読んで』が選ばれました。

応募総数 242点

表彰式では、保護者や学校の先生たちが見守るなか、入賞者の表彰と大賞・各学年の最優秀賞作品の朗読が行われました。

大賞作品 「パストゥール」を読んで

上厚真小学校 笠原 桜空

みなさんは、毎日給食に出てくる牛乳を飲んでおなかが痛くなったことはありませんか？しぼりたての牛乳の中には、微生物がたくさん入っています。この微生物を熱で殺すことによって、安心しておいしく牛乳が飲めるのです。この方法を開発した人がパストゥールという人です。

パストゥールは、幼いころから科学に関心があったわけではないけれど、好奇心が強く、一つでも疑問が残っていると、答えが分かるまで実験に実験を重ね、解き明かすという人でした。私達は、病気になる前、予防のためにワクチンを打ちます。今では、当たり前のように感じますが、伝染病の原因をつき止めたのもパストゥールなのです。彼の努力の積み重ねが今もたくさんの命を救っているのだと気づき、何事もあきらめずに努力することが大切だと思いました。

私もパストゥールと同じように、練習を積み重ねた経験があります。それは、四、五年生の英語発表会の時です。私は英語を習っていますが、みんなの前での発表になると、きんちょうして、ハキハキと大きな声で話すことが苦手でした。初めはうまくできなかつたけれど、あきらめずに練習していくと、だんだん上手に話せるようになりました。それは、何回も練習しているうちに、少しずつきんちょうしないで話せるようになったからだと思います。本番では、ハキハキと発表できて、たくさんの人にほめられました。パストゥールのよう努力し続けてよかったです。

私の将来の夢は、新薬開発者です。理由は前にパストゥールの伝記を読んだ時、たくさんの命を救ったパストゥールに感動して、私も彼のようになりたいと思ったからです。新薬開発者になって、まだ作られていない薬を開発し、たくさんの命を救いたいです。今も新型コロナウイルスが流行し、世界中の人が恐れながら生活しています。世界中の人が安心して毎日を幸せに送ってほしいです。私はこの本を読んで、何事もあきらめないことが大切だと思いました。パストゥールのようにあきらめずに努力すると目標を達成できると思ったからです。パストゥールは「私が目標を達成できた秘訣を教えよう。それは、ねばり強さです。」と言っています。パストゥールは努力を積み重ねたからこそ目標を達成できました。私もパストゥールのような新薬開発者になって、たくさんの命を救いたいです。そのためには、何事もあきらめないことが大切だと思いました。これから先、うまくいかないことがあると思います。失敗したことでなやんでくよくよするのではなく、失敗を生かして成功につなげられるように生活していきたいです。

学年	入賞区分	学校名	児童氏名
1年生	最優秀賞	厚真中央小	北村 波瑠
	優秀賞	上厚真小	三浦 萩
	優良賞	厚真中央小	尾形ひまり
	〃	上厚真小	武野 葵
	〃	上厚真小	山崎 叶夏
2年生	最優秀賞	上厚真小	小向 桜
	優秀賞	厚真中央小	鷹見 遥
	優良賞	厚真中央小	西 悠成
	〃	厚真中央小	日西 優吾
	〃	上厚真小	柏木 虹春
3年生	最優秀賞	厚真中央小	森崎 稟
	優秀賞	上厚真小	前田 泰地
	優良賞	厚真中央小	木村 蒼杜
	〃	厚真中央小	飯田 結衣
	〃	厚真中央小	中村 夢歩
	〃	上厚真小	堀田 和花
4年生	最優秀賞	上厚真小	松辻 陸叶
	優秀賞	厚真中央小	新谷 心音
	優良賞	厚真中央小	原 心々美
	〃	上厚真小	柏木 昊
	〃	厚真中央小	森糸 桃子
	〃	厚真中央小	大宮 暉子
	〃	厚真中央小	井鳥 彩楽
5年生	最優秀賞	厚真中央小	日西 楓
	優秀賞	上厚真小	佐藤 遥
	優良賞	厚真中央小	岩間 咲映
	〃	厚真中央小	櫻井 南実
	〃	厚真中央小	池田 心音
	〃	厚真中央小	鎌田 愛琉
	〃	上厚真小	福田 莉子
6年生	大賞	上厚真小	海沼 柚衣
	優秀賞	上厚真小	清野 百花
	優良賞	厚真中央小	笠原 桜空
	〃	厚真中央小	松山 陽菜
	〃	厚真中央小	田中 萌葉
	〃	上厚真小	渡辺 泰平
	〃	上厚真小	長尾 結愛
〃	上厚真小	濱島 美月	
〃	上厚真小	小向 彩	

図書室だより

青少年センター図書室
TEL 27-2495 (平日)
TEL 27-2321 (土日)

町と学校の協力で読書活動推進

厚真町公民館図書室では、町内の小中学校の図書室運営の支援活動を行っています。

上厚真小学校へは移動図書車による本の貸出し、中央小学校へは授業に使用する本の貸出しを行っています。また、要請を受けて学校図書室の環境整備、運営相談も行っています。

2020年には、今まであまり活動を行っていなかった中学校図書室との連携が進みました。

厚真中学校では、昼食後の休み時間を利用して公民館図書室の本を貸出しています。この活動はボランティアに協力いただいて実施しています。15分間の短い時間ではありますが、息抜きがてら本を読みにくる生徒や、部活動があり放課後に青少年センター図書室へ寄ることが難しい生徒に好評のようです。

厚南中学校では、公民館図書室からまとまった冊数(初回は100冊)を貸出して、学校での読書活動を支援しています。1月に導入した図書管理の新システムを利用することで、図書室間の貸出が容易になりました。この取り組みは2月に開始したばかりですので、今後どのような取組に発展していくのか楽しみです。

中学生の読書は、児童書からヤングアダルト、さらに一般書へと、読む本が成長していく時期です。今年度始まった学校図書室との連携は、生徒たちへより多くの本と出会ってほしいという中学校からの提案があって実現しました。学校によって連携の形は違いますが、「中学生の読書活動推進」という目標は同じです。公民館図書室として、それぞれの学校の方針に沿った支援活動を行っていききたいと思います。

厚南子育て支援センターでも おはなしのびっこ

今まで厚真子育て支援センターと公民館図書室で開催していた読み聞かせ会「おはなしのびっこ」ですが、2021年4月から厚南子育て支援センターでも開催することになりました。日程は図書室だよりの一番下のコーナーでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

感染対策にご協力ください！

- ・体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。
- ・図書室へ来るときは、マスクを着用して、入口で検温、消毒、緊急連絡先の記入をする。
- ・図書室内では常にマスクをして会話を控え、短時間の利用にとどめる。

3月の休館日

20日(土) 春分の日

- 青少年センター図書室開館時間
午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時から午後7時(火・木)
- 厚南会館図書室
午前9時から午後5時(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

3月の「おはなしのびっこ」は 25日(木)10時30分開始
場所は、青少年センター 絵本コーナーです。

☆放課後子ども教室☆

今年の冬は、日中の最高気温も氷点下で、凍えるような寒さの日もあれば、雪がみぞれになり、ついには雨が降るような暖かい日もあり、ツルツル路面に何度も足を取られ、子どもたちもすってんころりん。転倒によるケガや事故がないよう、いつもより子どもたちの動きに注意を払って活動をしています。しかし、大人の心配をよそに、当の子どもたちは滑って遊ぶことも楽しんでる様子です。

3学期に入り、いよいよ雪遊びの季節が到来。今年は雪が少なめですが、プログラムの時間だけでなく、自由時間でもスキーウェアを身にまとい、グラウンドへ駆け出していきます。雪が積もった今だからこそ楽しめる活動として西埜馬搬の西埜将世さんにご協力いただき、馬そり体験のプログラムを実施しました。ばん馬のカップくん&ポニーのハスポンの登場に、子どもたちのワクワクが止まりません。西埜さんから馬と接するときの注意事項を受け、その後は子どもたちも馬そりの準備を手伝いました。そりに乗り込み、馬が歩き出すと「わあ！」という歓声があがります。西埜さんの手綱さばきでスピードが上がると、まるでジェットコースターにでも乗っているような、高揚感あふれる子どもたちの声が響きました。ポニーのハスポンでは、そりのほかに乗馬も体験。乗ってみたい人はいるかと声をかけると「やってみたい！」と元気な返事が返ってきました。馬の背に揺られる子どもたちは、緊張しつつも特別なひと時を味わっているようでした。「馬がとても可愛かった」「楽しかったからまたやりたい」と子どもたちの口からは、次々に感想がこぼれ出ます。力持ちで優しい馬たちと一緒に遊んでもらうのも楽しいけれど、今度は、森の中で働く姿も見に行けたらと考えています。

このほか、1月後半～2月前半の活動では、少人数にわかれてのかるたや、玉入れのボールを使って行う室内雪合戦、レモンの果汁とうがい薬を使ったミニ実験を行いました。レモン果汁に含まれるビタミンCが、うがい薬に入っているヨウ素に反応（還元）し、無色になる様子を実演すると、子どもたちからは「おお！」という大きな声があがりました。色が変わるなど、目に見えて様子が変わる反応は、子どもたちの目を引きまします。実験の材料は比較的手に入りやすいものばかりです。ぜひ、おうちの人とも一緒に楽しんでみてほしいと思います。

